# 低抵抗テスト・プローブ
# LTP-2 取扱説明書

## 1. 概説

本品は、TOS6100（MODEL 872）低抵抗試験器用のテスト・プローブです。本品は、プローブ側ケーブルとクリップ側ケーブルの2組のケーブルにより構成されています。プローブ側ケーブルにおいてはテストピンの根元、またクリップ側ケーブルにおいてはクリップの根元にて、電圧サンプリングを行ない、測定上の残留抵抗の減少を図っています。

また、プローブ本体上のSTART/STOPスイッチにより、TOS6100のスタート／ストップ(MODEL 872のテスト／リセット)操作をリモート・コントロールすることができます。このスイッチは本体パネル面のSTART/STOP（TEST/RESET）ボタンと全く同一の機能があります。

## 2. 仕様

| | |
|---|---|
| ケーブル長 | 約2m |
| プローブ寸法 | 直径　約19mm |
| | 長さ　約150mm |
| 残留抵抗 | 10mΩ以下 |

スタート／ストップ（テスト／リセット）、
リモート・コントロール機能付き

## 3. 使用法

1._ 本テスト・プローブと TOS6100（MODEL 872）本体とを下記のように接続します。

- TOS6100（MODEL 872）に付属の電流／電圧サンプリング端子間のショートバーを取り除きます。
- プローブ側ケーブルの DIN プラグをパネル面のリモート・コントロール・ソケットへ差し込みます。
- プローブ側ケーブルのスペードラグ(大)をパネル面の OUTPUT 端子"HIGH"の電流端子に、スペードラグ(小)を電圧サンプリング端子にそれぞれしっかり接続します。
- クリップ側ケーブルのスペードラグ(大)、(小)を OUTPUT 端子 "LOW" の電流端子に上記同様接続します。

2._ プローブ・テストピンとクリップを被試験物の所要点に当て、プローブの START ボタンを押し、タイマーで設定した時間が経過するまでプローブを保持します。

3._ タイマーを使用しない場合には、任意時間経過後にプローブの STOP ボタンを押します。

4._ TOS6100（MODEL 872）が FAIL 警報（NG 警報）を発生した場合には、プローブの STOP ボタンにより解除することができます。

---

**⚠ 注意　・テスト状態でプローブ・テストピンまたはクリップと被試験物との接続を断続しないでください。断続の火花で被試験物の表面にキズをつけることがあります。必ずレディ（リセット）状態で断続してください。**

---

## 4. 操作ボタンの標記について

TOS6100 と MODEL872 とでは、操作ボタンの標記が異なります。下表に示される標記で上下に対応関係があり、ほぼ同等の機能を持ちます。本取扱説明書は関連部分において、双方に該当し得る表現が記載されています。

（）内の表現が MODEL 872 に該当する表現となっています。

| モデル名 | 表記 | |
|---|---|---|
| TOS 6100 | START | STOP |
| MODEL 872 | TEST | RESET |

## - 保　証 -

この製品は、菊水電子工業株式会社の厳密な試験･検査を経て、その性能は規格を満足していることが確認され、お届けされております。

弊社製品は、お買上げ日より1年間に発生した故障については、無償で修理いたします。

但し、次の場合には有償で修理させていただきます。

1. 取扱説明書に対して誤ったご使用およびご使用上の不注意による故障、損傷。
2. 不適当な改造・調整・修理による故障および損傷。
3. 天災・火災・その他外部要因による故障および損傷。

なお、この保証は日本国内に限り有効です。
This warranty is valid only in Japan.

取扱説明書の一部または全部の転載、複写は著作権者の許諾が必要です。
製品の仕様ならびに取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。
Copyright© 2001 年
Part No. Z1-960-601, IA002082　　Printed in Japan.

KIKUSUI 菊水電子工業株式会社

本社･技術センター　〒224-0023　横浜市都筑区東山田1-1-3　　TEL : 045-593-0200(代)